

料金別納郵便

Philippe Weisbecker | KYOTO

フィリップ・ワイズベッカー展 | 京都

2022年4月1日(金) - 4月10日(日)

Open: 12:00 - 17:00 | 4月1日(金) 14:00 - 17:00・4月10日(日) 11:00 - 16:00 | Close: 4月6日(水) 入場無料

会場: 虎屋 京都ギャラリー

京都市上京区一条通烏丸西入広橋殿町400

地下鉄今出川駅より徒歩約7分

2002年にヴィラ九条山レジデントとして京都で過ごした日々は、フィリップ・ワイズベッカー氏にとってかけがえのない日本の原風景のひとつだといいます。2021年に竹中大道具館で開催された展覧会の一部を、フランスのパリにある氏のアトリエの風景や多様なモチーフとともに紹介します。作家に見出された美しい京都と日本の風景と私たちを、この特別な機会に楽しんでいただければ幸いです。

【フィリップ・ワイズベッカー】1942年生まれ。1966年フランス国立高等装飾美術学校(パリ)卒業後、ニューヨークに移住して広告やイラストレーションを手がけ、2006年フランスに帰国しアートワーク製作を本格的に開始する。2002年、アンスティチュ・フランセ日本が運営する京都のアーティスト・イン・レジデンス、ヴィラ九条山に滞在。

主催: フィリップ・ワイズベッカー展実行委員会

協力: 竹中大道具館 | 株式会社 虎屋 | 宮本 敏明(カメラマン)

Bureau Kida SARL | CONDE HOUSE KYOTO

後援: 在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ日本

ヴィラ九条山

助成: 笹川日仏財団

企画: *folding cosmos + KOSMOS

お問い合わせ先 | kosmos.committee@gmail.com

※マスクの着用・手指の消毒・検温など、感染症予防対策にご協力ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更がある場合がございます。

予めご了承ください。

